

# 酒田市白鳥を愛する会

## 活動概要

先の見えないコロナ禍の中、人と人の距離が遠い今であるからこそ、心と心の距離を縮める活動が大事。学校や子どもたちも勉強の遅れや、その取り戻しに悩んでいる今、私たちがサポートできる活動を心がけております。そんな中今シーズンも順調に白鳥の飛来が続いております。白鳥は酒田・庄内平野・そして安全安心の”ねぐら”最上川スワンパークを選んでやってきてくれました。白鳥の期待にも応えていきたい。

## 活動内容紹介

特に餌付け活動を中止して以後、酒田市立第三中学校生徒会さんや、港南地区・亀ヶ崎地区・松原地区の子供会育成協議会さんたち、また、東北電力ネットワーク(株)企業グループさんとの、最上川スワンパークを中心とした親水広場の環境保全活動が、地域住民や観光客にも認めてもらっております。

第三中学校生徒さんや子供会さんたちが活動に参加しやすい環境づくりに、学校や先生、保護者や自治会長さんはじめ地域の皆さんの、心からの支援が活動の成果に見えてきております。

スワンパークで活動しているとき、散歩途中の方が「スワンパークに来ると平和でいいの」と声をかけてくれました。今様々な場面で分断されております。国と国・人種と人種・若者と年配者・持つ者と持たない者。そしてその分断は今や新型コロナウイルスにより、家族や親しい人との物理的な距離にまで及んできているように思います。



## 年間の活動予定

新年度がスタートしますと、第三中学校生徒さんたちが主役の、白鳥の自然食「マコモの植栽」活動。同時に生徒さんたちで「花壇への花の苗植え」約900株～1000株。

終了後希望者（時間の許される方）、スワンパーク周辺の清掃活動。これは、ごく自然に、生徒さんからの声かけで始まった素晴らしい活動です。

秋には3地区の子供会さんが主役となり、花壇へ「コスモスの種まき活動」があります。

12月～3月まで、スワンパークを訪れる皆さんの安全安心を提供する「観察小屋での活動」が始まります。

2月には子供会さんを中心に、白鳥の長旅の途中での事故や色々な事情で命を落とされる白鳥のために「供養祭」を実施。住職より「命の大切さ」などの講話をいただいております。

※メンバーの募集状況：随時募集

担当 会長 後藤 榮

TEL 0234-23-7481 (FAX兼用)

所在 〒998-0853 酒田市みずほ2-8-7  
松原コミュニティ防災センター 内

メール

HP